

# 放射線科専門医研修プログラム (聖隷浜松病院)

## 1 はじめに

本プログラムは、静岡県西部・中部・東部に位置する市民中核病院および大規模総合病院を基盤としており、common disease から高い専門性が求められる領域まで、3年間で体系的に学べる放射線科専門医研修プログラムです。主要な研修は、救急医療・がん医療・高度医療を担う大きな総合病院での実践的な症例経験を中心に構成されています。

また、希望に応じて診断専門医あるいは治療専門医の取得のためのサブスペ研修も可能で、キャリア志向に合わせて柔軟に研修を設計できます。

豊富で多様な症例に触れながら、自律して診療できる放射線科専門医として成長し、地域医療に確実に貢献できる人材へと育つ環境を整えています。

プログラム責任者  
聖隷浜松病院 放射線科部長 佐々木 昌子

## 2 目的

本プログラムは、日本専門医機構および日本医学放射線学会に承認されたカリキュラムに基づき、規定の症例数を経験するとともに、放射線関連学会での学術発表や論文作成を通じて医学への科学的アプローチを身につけ、自律して診療できる放射線科専門医を育成することを目的としています。

## 3 研修病院群

### (1) 専門研修基幹施設

聖隷浜松病院

### (2) 専門研修連携施設

浜松医科大学医学部附属病院

聖隷三方原病院

島田市立総合医療センター

静岡県立静岡がんセンター

### (3) 専門研修関連施設

聖隷健康診断センター

## 4 専攻医受入数

1 学年 2 人

## 5 研修期間

3年間

希望に応じて、サブスペシャリティとしての放射線科診断専門医あるいは放射線治療専門医取得のための研修も可能です。

## 6 研修計画（例）

3年間研修

〈初め1年間 or 2年間〉（基幹施設）

聖隷浜松病院（県西部）：救急疾患、周産期診療、がん診療等を総合的に研修を行う。核医学専門医、IVR専門医等の専門取得も可能。

また、併設の聖隷健診センター（関連施設）でも、超音波検査、消化管X線検査についての研修を並行して行う。

〈後 1年間 or 2年間〉（連携施設）

浜松医科大学医学附属病院（県西部）：1年間 or 2年間

救急疾患、がん診療、周産期診療等を総合的に診断・治療研修を行う。

聖隷三方原病院（県西部）：1年間

救急疾患、がん診療、認知症疾患等を総合的に診断、治療研修を行う。

島田市立総合医療センター（県中部）：1年間

救急疾患、がん診療を含む画像診断を中心に診断全般を研修する。

静岡県立静岡がんセンター（県東部）：1年間

がん診療に関わる画像診断や放射線治療業務を中心に研修を行う。

基幹施設（聖隷浜松病院）と連携施設にて経験すべき症例（3年間）。

項目	目標症例数
X線単純撮影	400例
CT	600例
MRI	300例
超音波検査	120例
消化管X線検査	60例
核医学検査	50例
IVR(血管造影を含む)	30例
放射線治療	30例

## 7 問い合わせ先

聖隷浜松病院 人材育成センター e-mail hm-kenshu@sis.seirei.or.jp  
TEL 053-474-2261、FAX 053-474-2262

聖隷浜松病院リクルートサイト 専門医研修医

URL : <http://www.seirei.or.jp/hamamatsu/recruit-site/fellowship/>